



末吉美帆子 3 月議会一般質問

「まちの未来図をいっしょに描きましょう！」
「まちを変えるのは私たち市民 私たちのまち私たちの手で」



節電市役所

今夏の電力供給が懸念されます。
でも一方、いま新たな省エネ機器への交換で、大幅な節電と行政経費の削減が可能になっているのです。
奈良県大和郡山市では市庁舎照明を旧式⇒高効率 Hf 蛍光灯に切り替えることで、年間 500 万円の経費削減と 23%の節電、コストも一年余りで回収しています。
東京大学も全蛍光灯を高効率 FHF 蛍光灯に切り替え済みです。
大阪市は街路灯をリース方式で LED に更新、初期投資なしで初年度から経費削減しています。
ガスエアコンはランニングコストが安く温暖化対策にも有効で、東京 23 区の7割の学校で切り替えました。

所沢市役所もまだまだ削減できる箇所があるはず。広い視点から照明、空調を見直せば「市民の税金で賄われている行政経費」を下げ、省エネルギー・省電力社会を自ら具体化できます。
担当課は「国から通知がないので夏の節電対策はまだ考えてません」との答弁でした。「ESCO(業者)に省エネを委託してますから！」とも。ESCO 業者は目標数値を達成したらそれ以上はがんばりません。
大和郡山市の担当課職員は、職員の知恵と努力で大幅削減を実現したことに誇りをもっていました。これぞ公務員魂。
先進的な事例に学び、「得する」「省エネ」の節電市役所を目指しましょう!!

末吉美帆子のブログ・ツイッター

日々の課題や議会の報告を出来る限りブログやツイッターに書き込んでいます。また議会の録画中継は所沢市役所ホームページで見ることができます。ぜひご覧下さい。

末吉美帆子

検索

クリック

狭山ヶ丘中防音校舎改修事業について

平成18年度から防衛省の国庫補助により進めてきた基地騒音防音工事は宮前小学校が既に終了しています。
ところが、22年度設計済みで24年度に実施予定だった狭山ヶ丘中学校の防音校舎の復音、防湿工事が中止されました。市長査定で予算に盛り込まれなかったとの報告でした。
23年12月議会で市長は「学校はエアコンはいらない。扇風機で十分」と答弁。ただ、単に暑さ対策のみでなく基地の飛行機騒音対策として継続的に進めてきた防音対策工事の打ち切りに対して当該の PTA、学校から1月26日に継続性を求める要望書が提出されています。3月28日の関係者への説明会では「学校現場の意見を全く聞かず独断した」と校長からも厳しい意見が出されました。
教育福祉常任委員会では「継続性を求める決議」が提案されましたが、一部会派(おおぞら)の反対で一致できませんでした。今後予定されていた北中小学校も全く未定です。

小学校の「心のふれあい相談員」が復活しました！

一昨年、いじめや不登校、心の悩みに関して相談に乗る心のふれあい相談員が中学校のみの配置に削減されました。
今回、小学校2校に1名の相談員(16名)が配置され、早い段階から課題に対処でき、小中の連携で「中1ギャップ」の解消が期待されます。一般質問で要望してきたことが実り本当によかったと期待しています。

放射線対策について

2月3日 市民環境常任委員会で市役所周辺の放射線測定を実施しました。市庁舎に使われる花崗岩は自然放射線がありますが、空気線量は除染基準の0.23以上の地点はありませんでした。簡易測定器は環境対策課で貸出中です。
また2月 15 日に保健給食課と市民の懇談会を実施しました。保育園、学校給食一週間分量での放射線検査は1ヶ月分全て不検出でした。リスクは農薬、添加物、遺伝子組み換え、放射線等多岐に渡ることで、外食や日常の食材調達、免疫力を高める食事など有意義な意見交換でした。

- 「節電市役所」で光熱費大幅削減実現を！
Hf(高周波)蛍光灯・LED 蛍光灯、ガスヒートポンプ、PS(別電力買取)
- 育児の不安を減らす母子健康手帳！
 - 不審者に、防犯ホイッスルで「警戒心を見せる」対策を！
 - 放課後児童対策で子育て世代に選ばれるマチに！
 - 「愛犬手帳」のリニューアル！
 - 労働組合交渉の透明化・可視化を！
 - 「サツキとメイの家」を所沢に！ 今こそ手を上げよう

インフォメーション

家庭ごみについて

4月から、東部クリーンセンターで家庭ごみ受入れが始まります！（委託費用50万7000円）
毎月第一土曜日 午前8時30分～正午
一般ゴミ(燃やせるごみ、破碎ごみ類、資源ごみ、プラスチック類、粗大ごみ、雑がみ。新聞雑誌ダンボール、ペットボトル、小型家電、有害ごみ)



市民ネットワークは「TPP反対、脱原発賛成です！」